

学級経営の充実を図る学年経営

－ 進路指導を中心に －

目 次

I	テーマ設定の理由	121
II	進路指導を中心とした学年経営	121
1	進路指導を中心とした学年経営	121
2	学年経営組織とその運営	122
(1)	学年経営組織	123
(2)	学年経営組織の運営	123
①	学年主任	123
②	学年会	123
③	学級担任会	124
(3)	学年組織の機能化を図る	124
	5月の進路指導実施案	125
	学年会案件表	126
3	学年研修	128
4	学年経営計画の作成	128
III	研究の成果と今後の課題	140
IV	参考文献	140

宜野湾市立宜野湾中学校教諭

大 城 盛 次

学級経営の充実を図る学年経営

－ 進路指導を中心に －

宜野湾市立宜野湾中学校 教諭 大 城 盛 次

I テーマ設定の理由

学年経営は、学年の教師の日頃のふれあいを通して協働態勢を築くとともに、学年教師の協働を学校全体の協働へむすびつける役割を果たしている。また、社会の急激な変化は生徒の生活や意識を大きく変え、学習指導においても生活指導においても学級担任一人一人の力だけでは解決できない問題が増えている。一方、個性伸長など教育に対する社会の要請も強く教育の内容はますます高度化し、学校教育において学年経営の果たす役割は大きくなっている。

本校では、月一回の定例の学年会と必要に応じてもつ臨時の学年会（月1～2回）、職員朝会後の学年職員朝会（月、水、金）、学年の職員室での話し合い（随時）等をもとに学年経営がすすめられている。学年会の議題は、生徒指導、学校・学年行事の実施に関する事等が多く、教科、道徳、学級活動等についての話し合いが少ないように思われる。

さらに進路指導に関しては、学級活動の時間に各学年8～12時間計画されているが、実際には、実施状況にばらつきがあり、学校全体の進路指導が充実しない一因となっているように思われる。

生徒一人一人が目標をもち、日頃の学校生活を通して自己実現を図るためには、学年経営方針においても進路指導を明確に位置づけ、その充実を図る必要がある。

そこで、進路指導を中心にした学年経営をめざして、①進路指導に関わる内容を明確に位置づけた学年経営計画を作成する。②進路指導についての学年研修の場を設定する。③進路指導における共同での事前研究を実施する。等の取り組みをする。

このような進路指導を中心とした学年経営が学級経営の充実に資すると考え、本テーマを設定した。

II 進路指導を中心とした学年経営

1. 進路指導を中心とした学年経営

科学技術の進歩や経済の発展は、経済的な豊かさとともに情報化、国際化などの変化を社会にもたらした。こうした変化は生徒をとりまく環境を変化させ、生徒の生活と意識に大きな影響を及ぼしている。

産業構造の変化、就業構造の変化や価値観の多様化は生き方の選択の幅を拡大する一方豊かさに満足し、自らの生き方を切り開こうとする意欲に乏しい生徒を生んでいるといわれる。また、受験競争が激化し、生徒評価に歪みが生じていると指摘されている。

今日の学校教育の課題である「いじめ」「登校拒否」「校内暴力」「高校の中途退学」等の諸問題の背景には学力のみで生徒を評価し、序列づけたりすることによる自信を失い、自己受容できない生徒の増加があるといわれている。

進路指導についても、進学先の選択のための指導になり、「進学できたか」という結果のみが重視される可否可能性に偏った指導が行われているといわれ、生徒の能力、適性が十分配慮されていないと問題となっている。

今、進路指導は人間としての生き方に関する教育の一環に位置づけられ、「生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択できるよう学校の教育活動全体を通じ、計画的、組織的な進路指導を行うこと」（中学校学習指導要領 第1章 総則の第6(4)）とされ、その改善と充実が強く求められている。

進学先選択のための進路指導から、生徒が将来の生き方を考え、自分の意志と責任で進路を選択し決定できるように指導・援助する進路指導へ転換するためには、1, 2 学年における進路指導において将来の生き方あるいはその選択に関わる指導内容を系統的、発展的にとりあげ、生徒の進路探索を継続的に指導・援助する事が大切であるといわれる。

学校の進路指導を見直し、その改善と充実を図るためには、まず、教師が生き方にせまる進路指導について理解を深め、指導の改善を図るための校内研修の実施と、学級活動における進路指導の計画や啓発的経験、進路相談、進路情報、保護者・地域との連携等を含む全体計画の作成及び指導体制の確立が大切である。

進路指導の全体計画を具体化し、次のような学年経営をすることによって、学年・学級における進路指導が充実すると考える。

- ① 進路指導の意義、目標、内容等について共通理解を図るとともに、指導に必要な知識・技術の習得のために学年研修を実施する。
- ② 学年経営計画を作成し、学年の諸活動との関連のもとに、効果的に進路指導が進められるようにする。
- ③ 学年の教師が協力して進路指導が推進できるように学年経営組織とその運営を工夫する。
- ④ 学校の進路指導研究部と連携して、学年における進路指導を推進する。
- ⑤ 学校の運営委員会や他学年との連携を図る。
- ⑥ 学年共同で学級活動における進路指導の事前研究や進路に関わる調査、啓発的経験を生かした進路指導等を計画し実施する。

2. 学年経営組織とその運営

学年経営組織は、学年教育目標が効率よく達成できるように、学年経営の方針に基づいて編成する。編成に際しては、負担の公平を図り、1人1人の教師の能力や適性が十分発揮できるように人間関係を配慮して編成する。

(1) 学年経営組織

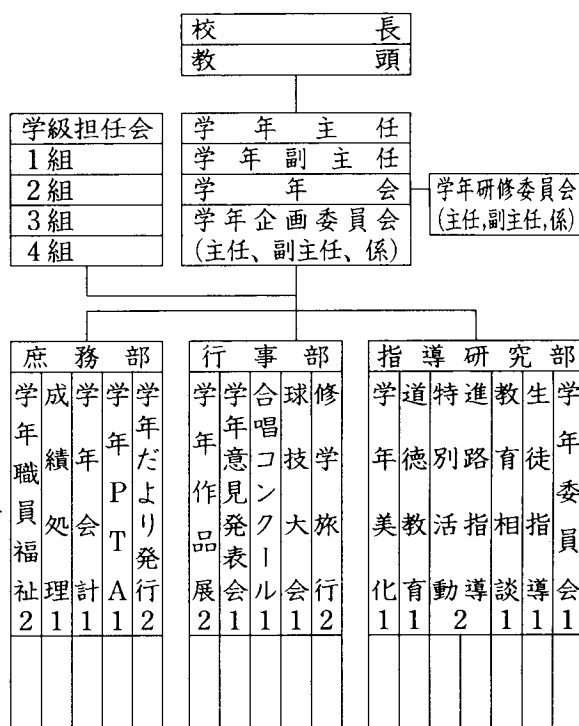
図1は宜野湾中学校の学校経営計画をもとに作成した学年経営の組織である。

組織の編成にあたっては学年の教師全員が3つの部に入るようにする。学年研修委員会は学年研修の計画、実施にあたる。

学年の進路指導係は2名とし学校の進路指導研究部の協力を得て、毎月の進路指導実施案を準備し学年会に提案する。

学級担任会は4名の学級担任で構成し、共同で進路指導の指導案づくり等にあたる。さらに生徒の自主的な進路学習を推進するために各学級に1名、学年委員会に2名の進路学習係をおく。

図1 第二学年経営組織
(試案)



(2) 学年経営組織の運営

学年組織の運営は、学年主任のリーダーシップのもとに学年教師が協力し合い、一人一人のもてる力を十分発揮させるようにする。

① 学年主任

学年主任は、学年教師の緊密なチームワークを基盤とし、学年研修や事前研究等でリーダーシップを発揮するとともに、学年経営方針の設定、学年行事の計画・実施等で学年の教育活動に関する事項について学級担任間及び他学年の主任、生徒指導主任、進路指導主任などとの連絡調整にあたる。

② 学年会

学年会は学校の年間行事計画に位置づけられた定例の学年会を月一回、必要に応じて臨時の学年会も開催する。学年会においては、学級間の連絡・調整や学校行事の係り分担、教材の共同研究、生活指導の推進などを行う。また、学年研修の場としても活用する。

学年会の運営にあたっては、学年会活動計画を学年経営計画に位置づけ、計画的に運営できるようにする。学年会の前に学年企画委員会をもって、予定の案件のほか、緊急の話し合い事項や連絡・報告事項をまとめ、学年会案件表(図3)を作成する。案件表は前もって学年教師に配って、提案や意見が書き込めるようにしておくなど効率的な運営に努める。

③ 学級担任会

週一回、週時程表に位置づけて開催する。その週の道徳や学級活動についての打ち合わせや指導案作成にあたる。

(3) 学年組織の機能化を図る。

① 学年研修

学年会を研修の場として活用するとともに、毎学期、学年研修会を開催して指導技術の習得や共通理解を図る。

② 学年共同の事前研究

学級担任をささえ、学級での進路指導の充実を図るために学年共同の事前研究を大切にしたい。そこで、計画から学級での授業実施までの過程を次のように考えた。

- 1) 学年企画委員会（学年主任、副主任、進路指導係）において、当該月の進路指導計画を立案して学年会案件として案件表（図3）にのせる。
- 2) 学年会に、進路指導係から、「今月の進路指導実施案」（図2）を提案し、学級担任が実践できるように共同で事前研究をする。
- 3) 学級担任会では、学年会での教材研究をもとに指導案を作成する。
- 4) 学年委員会や学級の進路学習係は担任から説明を受ける。アンケートの集計やTPシートの作成を担当教師と協力してしてやる。授業での司会等も分担してやる。
- 5) 学級担任は学級で授業実践をする。

③ 父母との連携

ア．学年PTAと連携して、「親子進路学習会」（講演会）を開催する。

イ．父母と連携して「身近な人の職業調べ」や「職場調べ」を実施する。

④ 学年生徒朝会の活用

学年生徒朝会に「学年の教師の体験談」や「進路指導主任の進路講話」を取り入れる。

⑤ 進路意識調査

学校全体の進路担当者と連携して、進路指導係と学年委員会は「生徒の進路意識調査」を実施する。（年2回）

⑥ 教育相談週間

学校の教育相談係と連携して、学年の全生徒を対象に教育相談・進路相談週間を設定し、学年全職員で相談に当たる。

⑦ 学年の掲示板の活用

学年委員会、学年進路指導係の計画により、学年掲示板を活用して進路情報を提供する。

⑧ 「先輩と語る会」の開催

学年委員会と各学級の進路学習係の計画により、「先輩と語る会」を開催する。

1. 学級活動における進路指導

時	主 題	小 主 題	ね ら い	指導内容	指 導 方 法	資 料	評 価
18 日 6 校 時	働く 目 的 と の 意 義	働く 目 的 と を 考 え よ う	将来の職業生活や卒業時の進路選択に備えて、働く目的や意義について考えさせる。	○職業の定義 ○将来の職業の選び方と生き方 ○働く目的や意義	○学級における職業の選択の条件と生き方についてのアンケート結果と自分の場合とを比較させ、自分の考えをまとめさせる ○卒業生の働いている目的や理由をテープで聞かせる ○働く目的や意義について話合わせる。	○学級のアンケート結果のまとめ ○卒業生の話の録音テープ	○働く目的や意義について理解できたか ○生き方についての考えを深めることができたか。
25 日 6 校 時	働く 目 的 と の 意 義	自己満足では無い将来の働き方について考える	望ましい職業観の基礎を養う。	○職業につく目的や価値の確立	○就職したある卒業生の手紙を読み働くことの目的や価値について考えさせる。 ○職業の3つの要素についてグループで話し合わせる ○働く目的や価値について作文にまとめる。	○卒業生の手紙 ○職業の3要素を模造紙にまとめたもの	○自分は将来どんな考えや態度で働いたらいいか、まとめられたか

2. その他

○進路情報（学校から、教師用） 卒業生の進路状況	○学年だより 2日発行予定	○親子進路学習会 5月10日（火）
-----------------------------	------------------	----------------------

図3

第2回 第2学年会案件表

5月6日(金)

場所

1階和室

記録

先生

司会

先生

5月											
【学年月間目標】 基本的な生活態度の向上に努めよう											
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生 徒 理 解	進 路 報 告	父 母 連 携	学 年 会、学 級 担 任 会 等	そ の 他 の 活 動	運 営 上 の 留 意 点
1	日				○ 個別相談「学校生活への適応」	○ 知能検査	○ 卒業生の進路状況	○ 学年・学級PTA	◎ 学年企画委員会 〔学年会の議題 今月の予定〕	○ 連休の事前指導資料作成 ○ 諸検査・調査の実施計画 ・知能テスト ・標準学力検査 ・学力実態調査 ・マルチ検査	◇ 学級・学年PTAの前半を親子進路学習会にあてる。
2	月	安全点検		両親への思い(家族愛)							
3	火	憲法記念日									
4	水	国民の休日									
5	木	子どもの日									
6	金	クラブ活動 学年会									
7	土										
8	日										
9	月										
10	火	学年・学級PTA・親子進路学習会	歓迎球技大会を盛り上げよう	根気(強い意志)		○ 学力実態調査	○ 中学生の体位	○ 親子進路学習会	〔親子進路学習会 諸調査・検査 生活態度の向上 学級活動、道徳 中間テスト 成績処理〕	○ 学年会の提案者(係)との調整 ○ 今月の進路指導計画	◇ 学年だよりを定期的に発行し保護者との連携を密にする。 ◇ 生徒会活動について理解を深め、参加意欲を高める。
11	水	知能検査									
12	木	生徒会各種委員会									
13	金	標準学力検査									
14	土	休業日									
15	日										
16	月	歯科検診							◎ 学級担任会	○ 家庭訪問での要望事項から学校への要望事項等のまとめ	◇ 諸検査やテストは、学年教師間の共通理解のもとに実施し、生徒のテストの受け方の指導も徹底しておく。
17	火	歓迎球技大会	働くことと目的と意義①	許し合う心(謙虚な心)					〔歓迎球技大会 道徳、学級活動〕		
18	水	学力実態調査									
19	木	学年朝会									
20	金	マルチ検査				○ マルチ検査	○ 運動能力テスト統計	○ 学年委員会	〔歓迎球技大会 月間目標の推進〕	○ 学年月間目標の推進	
21	土										
22	日										
23	月	中間テスト	働くことと目的と意義②	理想を求めて(理想の実現)					◎ 学年朝会	○ 中間テストの成績処理	◇ 進路指導は、月の指導計画に基づいて学年の教育活動全体で推進する。
24	火	中間テスト									
25	水	総合訪問									
26	木										
27	金	職員会議							〔講話 「生活態度の向上」〕		
28	土										
29	日										
30	月										
31	火										

話し合い事項 1. 基本的な生活態度の向上について ① 学年の課題および指導方法 ② 学年月間目標の推進 学年委員会の取り組み 2. 親子進路学習会について 3. 今月の学級活動について ① 主題 11日 歓迎球技大会をもちあげよう。 18日 働くことの目的と意義① 25日 目的と意義② ② 進路指導の学年としての取り組み 別紙(図2)	話し合い事項	連絡事項 4. 諸検査・調査について 別紙 5. 中間テストについて ① 事前指導 別紙 ② 成績処理 6. 歓迎球技大会 日時: 18日(水) 9:00~16:00 種目: 男子 サッカー、女子 バスケットボール 場所: 男子 運動場、女子 体育館 7. 学級・学年PTA 日時: 10日(火) 親子進路学習会 2:00~3:30 学級PTA 3:40~4:30
---	---------------	---

3. 学年研修

進路指導を中心とした学年経営は、学年の教師の共通の意識と理解が大切である。進路指導について理解を深めるとともに、協働態勢で進路指導の充実を図るために学年研修を次のように計画する。

第二学年研修計画

番	月	テ　　ー　　マ　　と　　内　　容	担　　当	場　　所
1	四 月	【テーマ】 進路指導の充実を図る態勢づくり 【内 容】 ① 進路指導を中心とした学年経営の意義 ② 進路指導の意義 ③ 進路指導の全体計画 ④ 二学年進路指導計画 ⑤ 共同での事前研究	学年主任 進路指導主任 “ 進路指導係 “	特活教室
2	九 月	【テーマ】 進路指導の知識・技術の習得 【内 容】 ① 生徒理解の内容と方法 ② 進路情報の収集、活用の方法 ③ 進路相談の技術	外部講師	特活教室
3	一 月	【テーマ】 1, 2 学期の進路指導の評価と 3 学期の指導計画 【内 容】 ① 学年としての自己評価 ② 生徒の進路発達の評価 ③ 3 学期の指導計画の見直し	学年全教師	特活教室

4. 学年経営計画の作成

学年経営計画は学年経営の基本の計画であるので、学校・学年のようすがよく見通せるものにする。今回は宜野湾中学校の諸計画（平成6年度）をもとに作成した。

【学年月間目標】				学級・学年の組織づくりをしよう				運営上の留意点	
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生徒理解	進路情報連携	学 年 会、学級担任会等	そ の 他 の 活 動
1	金				〇 個別相談「集団生活への適応」	〇 家庭環境調査	〇 先輩の進路設計	〇 学年だより発行	〇 学年経営案作成 〇 学年・学級開き準備 〇 生徒名簿作成 〇 名刺票作成 〇 諸帳簿の作成 〇 教室環境整備
2	土							〇 学年企画委員会 〔初顔合わせ 第一回学年会〕	〇 進路意識調査準備 〇 家庭訪問計画 〇 保健行事事前指導 〇 運動能力テスト準備 〇 今月の進路指導計画
3	日							〇 学年会	
4	月	職員初顔合わせ 学年会						〔学年経営案 学年組織 今月の学級活動 道徳教育 朝自習 新学年関係事務〕	
5	火	全校出校日 学年会		明日への 希望(希 望,勇気)				〇 学級担任会	
6	水	学年研修						〔学級経営案 学級活動 道徳教育〕	
7	木	始業式 入学式						〇 学級活動	
8	金	職員会議・学年会						〇 学級活動	
9	土							〇 学級活動	
10	日	休業日						〇 学級活動	
11	月	授業参観日						〇 学級活動	
12	火	新入生オリエンテーション						〇 学級活動	
13	水	尿・ぎょう虫検査						〇 学級活動	
14	木	学年朝会 2 年						〇 学級活動	
15	金	家庭訪問(長田区)						〇 学級活動	
16	土							〇 学級活動	
17	日	PTA 歓送迎会						〇 学級活動	
18	月	家庭訪問(長田区)						〇 学級活動	
19	火	家庭訪問(19区)						〇 学級活動	
20	水	運動能力テスト						〇 学級活動	
21	木	家庭訪問(19区)						〇 学級活動	
22	金	家庭訪問(19区)						〇 学級活動	
23	土	クラブ活動 身体測定						〇 学級活動	
24	日							〇 学級活動	
25	月	家庭訪問(中原区)						〇 学級活動	
26	火	家庭訪問(中原区)						〇 学級活動	
27	水	職員会議 視力検査						〇 学級活動	
28	木							〇 学級活動	
29	金	みどりの日						〇 学級活動	
30	土	部活結成						〇 学級活動	

【学年月間目標】				基本的な生活態度の向上に努めよう				その他の活動		運営上の留意点	
日	曜	学校行事等	学級活動	道徳	相談	生徒理解	進路情報	父兄連携	学年会、学級担任会等		
1	日				○個別相談「学校生活への適応」	○知能検査	○卒業生の進路状況	○学年・学級PTA	◎学年企画委員会 〔今月の予定 学年会の議題〕	○連休の事前指導資料作成 ○諸検査・調査の実施計画 ・知能テスト ・標準学力検査 ・学力実態調査 ・マルチ検査	◇学級・学年PTAの前半を親子進路学習会にあてる。
2	月	安全点検		両親への思い(家族愛)		○学力実態調査	○中学生の体位	○親子進路学習会	◎学年委員会 〔今月の予定 学年会の議題〕	○学級の提案者(係)との調整	◇学年だよりを定期的に発行し保護者との連携を密にする。
3	火	憲法記念日									
4	水	国民の休日									
5	木	子どもの日									
6	金	クラブ活動									
7	土										
8	日										
9	月										
10	火	学年・学級PTA・親子進路学習会									
11	水	生徒会各種委員会									
12	木	知能検査	歓迎球技大会をもちあげよう	根強い意志							
13	金	標準学力検査									
14	土	休業日									
15	日										
16	月	歯科検診									
17	火	歓迎球技大会									
18	水	学力実態調査									
19	木	学年朝会									
20	金	マルチ検査									
21	土	PTA総会									
22	日										
23	月	中間テスト									
24	火	中間テスト									
25	水	総合訪問									
26	木										
27	金	職員会議									
28	土										
29	日										
30	月										
31	火										

【学年月間目標】		健康で安全な生活をしよう				その他の活動		運営上の留意点	
日	曜	学校行事等	学級活動	道徳	相談	生徒理解	進路情報	父兄連携	母体
1	水	安全点検	健康と安全	望ましい生活習慣(基本的生活習慣)	○教育相談週間「学級全員」	○期末テスト	○さまざまな職業	○学年だより発行	○教育相談週間の実施 施設計画(学年・学級)
2	木	教育相談週間	安全			○努力・協力賞候補検討			○新しい学年にもなれ、中間テストも終わって気のゆるみがある時期である。
3	金	クラブ活動				○球技大会・生徒会総会			○学年会の提案者との調整
4	土	貧血検査							○修学旅行の班編成係り決定
5	日								○地区総合体育大会への参加指導及び選手激励
6	月	学年会 全体朝会	生徒会活動への参加	責任(責任感)					○平和教育の資料作成
7	火								○少年の主張大会の代表者決定
8	水								○期末テストの範囲
9	木	授業参観							○修学旅行のしおり作成
10	金	生徒会総会							○地区総体の事前指導を徹底し事故のないようにする。
11	土								
12	日								
13	月								
14	火								
15	水	学年朝会(2年) マルチ検査活用研修会	学ぶことの目的と意義	経験に学ぶ(反省・向上心)					
16	木								
17	金	内科検診(2年)							
18	土	地区総合体育大会							
19	日								
20	月								
21	火	先輩と語る会	心身の健康と安全	沖縄戦と平和(生命の尊重)					
22	水								
23	木	慰霊の日							
24	金	校内研							
25	土	少年の主張大会							
26	日								
27	月								
28	火	職員会議	職業の内容と特色						
29	水								
30	木	期末テスト	①						

7月

月別学年経営計画【二年生】

【学年月間目標】										一学期を反省し、夏休みの計画を立てよう		運営上の留意点
曜日	学校行事等	学級活動	道徳	相談	生徒理解	進路情報連携	父母連携	学年会、学級担任会等	その他の活動			
1金	安全点検			○個別相談「健康」	○進路希望調査	○卒業生の上級学校体験記	○学年だより発行	◎学年企画委員会 〔今月の予定 学年会の議題 学年経営の評価〕	○期末テストの成績処理 ○学年会の提案者との調整	◇一学期の学年経営の評価の結		
2土	期末テスト									◇一学期の学年		
3日										課を二学期の学		
4月	校内美化週間									年経営の充実に		
5火	職員会議									生かせるように		
6水										整理しておく。		
7木	成績交換	職業の内容と特色	人間らしさ(生きる喜び)		○努力・協力賞候補検討			◎学年会 〔成績交換 三者面談 今月の学級活動 道徳教育〕	○校内美化週間の実施計画	◇三者面談では ・一学期間の成長を確認し、自信を持たせるようにする ・生徒理解を深めるとともに学校と家庭との連携を密にする。		
8金	学年会	②										
9土	休業日											
10日												
11月	授業参観				○三者面談「生活・進路」			◎学級担任会 〔学級活動 道徳教育〕	○成績交換個票作成 ○修学旅行部屋割当			
12火		有意義な生活	真の友情(友情)									
13水	三者面談											
14木	三者面談											
15金	三者面談											
16土												
17日												
18月	大清掃											
19火		1学期間の成長との夏休み計画			〔係学活動・生活・進路〕							
20水	終業式											
21木	夏期休業											
22金												
23土												
24日												
25月												
26火												
27水												
28木												
29金	校内研											
30土												
31日												

【学年月間目標】										時間を守り、けじめのある生活をしよう		運営上の留意点
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生徒理解	進路情報	父 母 交 連 構	学 年 会、学 級 担 任 会 等	そ の 他 の 活 動		
1	木	始業式 安全点検		時間を守る(基本的生活習慣)					◎学年企画委員会 今月の予定 学年会の議題	○生徒の生活状況把握	◇基本的生活態度を向上させ、生活リズムの確立を図る。	
2	金	学年研修会	2学期の学級生活発表						◎学年会	○修学旅行の手引き書作成	◇修学旅行の手引き書は生徒自らの手で作成できるように学年委員会活動や係り活動を活用する。	
3	土								二学期の指導の重点 今月の学級活動 道徳教育	○学年会の提案者との調整	◇二学期の指導の重点を学年会で検討し、共通理解のもとで実践する。	
4	日								◎学級担任会	○今月の進路指導計画	◇二学期の指導の重点を学年会で検討し、共通理解のもとで実践する。	
5	月								学級活動 進路指導 道徳教育	○市内小、中陸上競技大会選手の激励	◇二学期の指導の重点を学年会で検討し、共通理解のもとで実践する。	
6	火	全体朝会	学級生活発表	正義をつらぬく(公正・公平・正義)					◎学年委員会	○市P連「中学生と語り合う集い」の参加者決定	◇市内小、中陸上や中学生と語り合う集いを通して保護者、地域との連携を推進する。	
7	水								月間目標の推進 学年朝会 修学旅行	○中間テストの範囲 ○進路意識調査準備	◇文化活動を活発にし、文化的行事の取り組みを推進する。	
8	木								◎学年研修会	◎学年朝会	◇文化活動を活発にし、文化的行事の取り組みを推進する。	
9	金	学年会 授業参観							進路指導の知識 技術の習得	進路講話 (進路指導主任)		
10	土	市内小・中学校陸上										
11	日											
12	月											
13	火											
14	水	学年朝会(2年)	高等学校の内容と特色①	希望をもち、励む(希望・勇気)								
15	木	敬老の日										
16	金	校内研										
17	土											
18	日											
19	月											
20	火	全体朝会(生徒会)										
21	水											
22	木		高等学校の内容と特色②	望ましい男女交際(健全な異性観)								
23	金	秋分の日										
24	土	市P連「中学生と語り合う集い」										
25	日											
26	月											
27	火		読書に親しむ									
28	水											
29	木											
30	金	職員会議										

10月

月別学年経営計画【二学年】

【学年月間目標】				余暇を善用し、学校生活を充実させよう				運営上の留意点			
日	曜	学校行事等	学級活動	道徳	相談	生徒理解	進路情報連携	学母連携	学年会、学級担任会等	その他の活動	運営上の留意点
1	土			社会への貢献(奉仕)	〇 個別相談「集団生活への適応・健康相談」	〇 悩み調査	〇 上級学校案内書の展示	〇 学年だよりの発行	◎ 学年企画委員会 〔今月の予定 学年会の議題 ◎ 学年会 修学旅行父母説明会 今月の学級活動 道徳教育 修学旅行の係り活動 ◎ 学級担任会 修学旅行 学級活動 道徳教育 ◎ 学年委員会 〔月間目標の推進 学年朝会 修学旅行 ◎ 学年朝会 〔修学旅行の各係からの連絡	〇 中間テストの成績処理 〇 修学旅行父母説明会実施計画 〇 今月の進路指導計画 〇 読書月間の取り組み 〔学級読書会の計画 標語、ポスター募集、審査 読書感想文・画募集、審査 〇 学習発表会の準備 〔作品の提出状況まとめ 作品の展示計画 〇 月間学年目標の推進 〇 修学旅行参加、不参加者報告	◇ 修学旅行父母説明会は係り分担当を明確にし、学年全職員で取り組む ◇ 修学旅行に向けて学級の組織を活動させ、学級の雰囲気づくりにつとめる。 ◇ 学習発表会は学年全生徒の作品が展示できるように努力させる。 ◇ 朝自習ノートに学習発表会に展示し、朝自習にたいする意欲を高める。
2	日			感謝する心(感謝と思いやり)		〇 進路希望調査		〇 学年父母会「修学旅行」			
3	月										
4	火	中間テスト									
5	水	中間テスト									
6	木	職員会議									
7	金	休業日									
8	土										
9	日										
10	月	体育の日									
11	火	学年会 授業参観	有意義な修学旅行	集団の中の私(社会的役割)							
12	水										
13	木										
14	金	地区陸上B									
15	土										
16	日										
17	月										
18	火	全体朝会 校内研	男女の理解と協力	社会の秩序(規則・規律)							
19	水	学年朝会(2年)									
20	木	修学旅行父母説明会									
21	金	クラブ活動									
22	土										
23	日										
24	月										
25	火	全体朝会	その他の勉学の道	よい伝統をつくる(愛校心)							
26	水										
27	木										
28	金	職員会議									
29	土										
30	日	県中学陸上競技大会									
31	月										

11月

月別学年経営計画【二学年】

【学年月間目標】				修学旅行を成功させよう				運営上の留意点
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生徒理解	進 路 報 告	
1	火	教育相談週間						◇教育相談週間では、健康状況、悩み等生徒理解にく修学旅行にむけて>
2	水	安全点検						
3	木	文化の日						
4	金	市意見発表会						
5	土	学習発表会						
6	日							
7	月							◇学習発表会、音楽発表会、修学旅行と行事が続くので、学年全調整し、学年全職員の協働態勢でぞむ。
8	火	学年会 教育講演会						
9	水	学年朝会(2年)						
10	木	授業参観日						
11	金	音楽発表会						
12	土	休業日						
13	日	地区駅伝大会						◇行事終了後、評価を行い、学校行事の充実を図る。
14	月							
15	火	教育課程研究集会 修学旅行出発						
16	水							
17	木	修学旅行帰沖						
18	金	校内研						
19	土	回復休(2年)						◇学年共同して身近な職業調べを計画・実施する。
20	日							
21	月							
22	火	全体朝会 校内研						
23	水	勤労感謝の日						
24	木							
25	金	職員会議						◇学年共同して身近な職業調べを計画・実施する。
26	土							
27	日							
28	月							
29	火							
30	水							

12月

月別学年経営計画【二学年】

【学年月間目標】										一年間のあゆみを振り返ろう		運営上の留意点	
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生 理	徒 解	進 情	父 母 連 携	学 年 会、学級担任会等	そ の 他 の 活 動	運 営 上 の 留 意 点	
1	木	二学期末テスト		伝統の継承（愛国心）	○ 自発相談	○ 努力・協力賞検討	○ 身近な職業調べ発表	○ 学級懇談会	○ 学級懇談会	◎ 学年企画委員会 〔今月の予定 学年会の議題 ◎ 学年会 修学旅行報告展 学級懇談会 今月の学級活動 道徳教育〕	○ 期末テストの成績処理 ○ 教室環境の整備 ○ 学年会の提案者との調整 ○ 今月の進路指導計画 ○ 成績交換個票の作成 ○ 市P連研究大会への参加 ○ 学年月間目標の推進 ○ 学級懇談会の実施計画と資料作成 ○ 学期末事務	◇二学期間の生徒のいいところを、多方面から取り上げて評価するとともに努力や協力の面で顕著だった者を表彰する。 ◇学級懇談会を通して、生徒理解を深めるとともに保護者との連携を密にする	
2	金	安全点検				〔学習活動・委員会活動・係・当番活動〕							
3	土												
4	日												
5	月	校内美化週間	身近な職業調べ発表	世界の平和（国際理解と平和）					○ 市P連研究発表会				
6	火	全体朝会											
7	水												
8	木	交通安全指導											
9	金	授業参観 学年会											
10	土	休業日											
11	日												
12	月	成績交換	自分の特色と進路	反省する心（反省と向上）									
13	火	職員会議											
14	水	学年朝会（2年）											
15	木												
16	金	校内研											
17	土	市P連研究大会											
18	日												
19	月		2学期間の成長と冬休みの方	生きること（生命の尊重）									
20	火	学級懇談会											
21	水	三者面談（3年）											
22	木												
23	金	天皇誕生日											
24	土	終業式											
25	日												
26	月	冬季休業											
27	火												
28	水	御用納め											
29	木												
30	金												
31	土												

1 月 月別学年経営計画 【二 学 年】

【 学 年 月 間 目 標 】				生徒会活動を活発にしよう				運営上の留意点
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生 徒 解 説	進 路 報 告	
1	日	元旦						
2	月	年始休						
3	火	年始休						
4	水	職員会議 学年研修	充実した学級生活	集団生活 (社会的役割)				◇新年にあたり学年の責任を自覚し、決意をあらたにする。
5	木							
6	金	始業式 安全点検						◇教室環境の整備は計画の段階から生徒を参加させ、自分たちの学級という意識を持たせるようにする。
7	土							
8	日							
9	月							
10	火	授業参観						
11	水	達成度テスト		命あるもの (自然愛)				
12	木	学年朝会 (2 年)						
13	金	学年会						
14	土	休業日						
15	日	成人の日						
16	月	振替休日						
17	火	生徒会役員選挙						◇生徒会活動の意義と生徒会役員の果たす役割を理解させ生徒会活動への参加意欲を高める。
18	水	全体朝会	生き方を考える	苦難に耐えて (希望・勇気・強い意志)				
19	木							
20	金	校内研						
21	土							
22	日							
23	月							◇月間目標の推進は、生徒の実態を把握し、活動計画をたて学年委員会が中心になって推進する。
24	火							
25	水		効果的な学習	社会への奉仕 (奉仕)				
26	木							
27	金							
28	土							
29	日							
30	月							
31	火	職員会議						

2月 月別学年経営計画 【二学年】

曜		学 校 行 事 等	学 級 活 動	道 徳	相 談	生 徒 理 解	進 路 報 告	父 母 連 携	進 路 計 画 を 検 討 し よ う		そ の 他 の 活 動	運 営 上 の 留 意 点
1	水	安全点検	自分の進路計画の検討と吟味①	家族の一員として(家族愛)	○ 個別相談「将来の進路」	○ 進路希望調査	○ 先輩の進路希望状況	○ 学年だよりの発行	◎ 学年企画委員会 〔今月の予定 学年会の議題〕	○ 今月の進路指導の計画 ○ 学年会の提案者(係)との調整	○ 今月の進路指導の計画	◇ 学級・学年の事務が適切に処理にできるように学年の計画を立てる。
2	木											
3	金	学年会										
4	土											
5	日											
6	月											
7	火											
8	水		自分の進路計画の検討と吟味②	望ましい学習態度(基本的生活習慣)								
9	木	学年朝会(2年)										
10	金	職員会議										
11	土	建国記念日										
12	日											
13	月											
14	火	全体朝会										
15	水	校内研										
16	木	学年末テスト										
17	金											
18	土											
19	日											
20	月											
21	火	球技大会(2年)										
22	水											
23	木											
24	金	職員会議										
25	土	新1年生オリエンテーション										
26	日											
27	月											
28	火	全体朝会(生徒会)										

【学年月間目標】										有終の美を飾ろう		運営上の留意点
日	曜	学 校 行 事 等	学級活動	道 徳	相 談	生徒 理解	進 路 報 告	父 母 連 携	学 年 会、学級担任会等	そ の 他 の 活 動		
1	水	安全点検	1 年間の 成長	人間とし ての誇り (自主・ 自律)	〇 個 別 相 談 「進級に当たって」	〇 選 択 教 科 希 望 調 査	〇 三 年 生 へ の 準 備 「資料配布」	〇 学 年 だ よ り 発 行	◎ 学 年 企 画 委 員 会 〔今月の予定 学 年 会 の 議 題〕	〇 成績交換個票作成 〇 校内美化週間の実施 計画 〇 学 年 会 の 提 案 者 (係) との調整	◇ 学年・学級で 選択教科の意義 や選択教科の内 容等を十分指導 してから希望調 査をする。	
2	木	成績交換 (1,2年)										
3	金	クラブ活動										
4	土											
5	日											
6	月	校内美化週間	3 年 生 へ の 準 備	理 想 を 求 め て (理 想 の 実 現					◎ 学 年 会 〔卒業式 学 級 編 成 学 年 末 事 務 今 月 の 学 級 活 動 道 徳 教 育〕	〇 今月の進路指導計画 〇 学級編成個票作成 〇 選択教科の選択指導	◇ 学年経営の原 点は学級にあり 学級編成はでき るだけ多くの情 報集め、広い視 野で行う。	
7	火	校内研										
8	水											
9	木	学年朝会 (2 年)										
10	金	学年会、授業参観										
11	土	休業日	卒業生を 送ろう	人間の気 高さ (人 間愛)					◎ 学 級 担 任 会 〔学級活動 道徳教育〕	〇 卒業式に向けての生 徒指導 〇 春休みの対策 〇 学 年 末 事 務	◇ 学年末の事務 が適切に処理さ れ来年度への引 継が円滑にでき るようにする。	
12	日											
13	月											
14	火	全体朝会 学級編成										
15	水											
16	木								◎ 学 年 委 員 会 〔月間目標の推進 学 年 朝 会〕	〔通知表 出席簿 指導要録 健康診断票 歯の検査票 修了生台帳〕		
17	金	職員会議										
18	土											
19	日											
20	月	卒業式試演										
21	火	春分の日							◎ 学 年 朝 会 〔3 学期を振り返り返 って〕			
22	水	卒業式										
23	木											
24	金	修了式										
25	土	学年末休業日										
26	日											
27	月											
28	火											
29	水											
30	木											
31	金	離任式										

- ※ 学年経営計画は進路指導の事前研究の実施を重点に、次の点を配慮して作成した。
- 月ごとの計画とし、学級活動や道徳の題材は学校行事年間計画との関連で配列する。
 - 学年会や学年委員会、学年朝会の活動予定も計画に入れる。
 - 進路指導の学年の計画が一目でわかるようにするとともに、事前研究が組織的に継続できるように、事前研究に関わるものはできるだけ計画に入れる。
 - 月別学年経営計画をコピーすれば、すぐ学年会案件表や掲示物として使えるようする。

III 研究の成果と今後の課題

学年経営計画の作成や学年経営組織とその運営の工夫等を行うことによって、進路指導を中心とした学年経営に一定の方向付けができたことや学年の教育課題の解決の上からも進路指導の「生き方指導」への転換が必要であることがわかったことなどが成果である。

今後、実践を通して研究の検証をしなければならないが、実践上の課題として次のようなものが考えられる。

- 共同での事前研究や学年研修と学年主任のリーダーシップ
- 進路指導の「生き方指導」への転換と高校入試

IV 参考文献

- | | | | |
|------------|------------------------|----------|-------|
| 下村哲夫編著 | 「学校づくりを目ざす学年・学級の経営」 | ぎょうせい | 昭和63年 |
| 文 部 省 | 「中学校・高等学校進路指導資料第1，2分冊」 | 日本進路指導協会 | 平成5年 |
| 瀬戸真、加部佐助編集 | 「人間の在り方を求める学校経営」 | ぎょうせい | 1990年 |